「過去の運用状況」の表示内容について

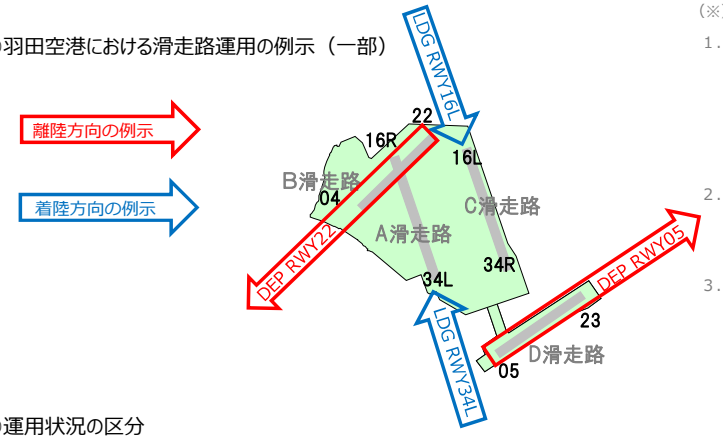
○運用判定式の構成

RNP
ILS
LDA
（W～Z）　RWY○○　／　LDG　RWY○○　／　DEP　RWY○○

類型　runway(滑走路)　landing(着陸)　departure(離陸)

↑進入方式(※)　↑着陸滑走路　↑離陸滑走路

○羽田空港における滑走路運用の例示（一部）



（※）

1．RNP（Required Navigation Performance）
人工衛星等の位置情報を利用して航空機の位置を把握する進入方式
ICAO規定改正に伴い進入方式の名称を「RNAV」から「RNP」に変更。（日本においては2022年10月6日より）

2．ILS（Instrument Landing System）
進入中の航空機に対し、指向性のある電波を発射して滑走路への進入コースを指示する方式

3．LDA（Localizer Type Directional Aids）
空港等に設置されたローカライザー（進入方向を示すための電波を発射する装置）から発出された電波に乗って空港近傍まで飛行し、滑走路を視認後に目視で進入する方式

○運用状況の区分

No.	表示名	運用状況図	主な表示（先頭と末尾の赤字に注目すると判別が容易）
1	日中帯北風 好天時 （3の時間帯以外）		ILS X RWY34L/HIGHWAY VSL RWY34R LDG RWY34L/34R DEP RWY05/34R
2	日中帯北風 好天時以外 （4の時間帯以外）		ILS Z RWY34L/ILS Z RWY34R LDG RWY 34L/34R DEP RWY05/34R
3	日中帯北風 好天時 （7:00~11:30、15:00~19:00のうち３時間程度）		ILS X RWY34L/HIGHWAY VSL RWY34R LDG RWY34L/34R DEP RWY05/34R
4	日中帯北風 好天時以外 （7:00~11:30、15:00~19:00のうち３時間程度）		ILS Z RWY34L/ILS Z RWY34R LDG RWY 34L/34R DEP RWY05/34R
5	日中帯南風 好天時 （7の時間帯以外）		LDA W RWY22/LDA W RWY23　LDG RWY22/23　DEP RWY 16L/16R
6	日中帯南風 好天時以外 （8の時間帯以外）		ILS RWY22/ILS Z RWY23　LDG RWY22/23　DEP RWY 16L/16R
7	日中帯南風 好天時 （15:00~19:00のうち３時間程度）		RNP RWY16L/RNP RWY16R　LDG RWY16L/16R　DEP RWY 22/16R
8	日中帯南風 好天時以外 （15:00~19:00のうち３時間程度）		ILS RWY16L/ILS RWY16R　LDG RWY16L/16R　DEP RWY 22/16R
9	海上経路 飛行中 （23:00~6:00）		日中帯（No.1~No.8）以外

※3,4が北風時新飛行経路、7,8が南風時新飛行経路